

人生の後半は、悔いの無い・やり残さしの無い・人生を送って行きたいと思いい、その為に、ずっとハーブに携わって行きたいと思っています。私にとってハーブの無い毎日は考えられないです。福島の浜通りのほうへお越しの際は、是非、お店のほうへお立ち寄りください。



☆Mamashops☆

〒979-0402 福島県双葉郡広野町  
大字下北迫字岩沢31-63  
TEL 0240-27-2993  
URL <http://mamashops.moo.jp>  
Mail [keme.0903@nifty.com](mailto:keme.0903@nifty.com)

Episode 6



落合ハーブ園  
落合 玉江

# 風光明媚な 無農薬ハーブ園

落合ハーブ園は、静岡県の東部三島市にあり、標高200mの箱根西麓に位置します。天気の良い日には、正面に富士山と駿河湾後方に箱根連山が見えロケーションには恵まれています。ハーブ園を訪れた誰もが「この景色を見ただけで癒される」と言ってくれます。

ま、チョット複雑な心境!!  
そんな風光明媚な場所です。落合がハーブを作り始めたのが、約25年前。当時はフレッシュ

の栽培の本もなく、一年間は試行錯誤でいる苦勞もあつたと聞いております。

後に私がハーブ栽培と一緒にやることになった時、一つだけ注文を出しました。それは絶対に農薬をかけないということでした。今の落合ハーブ園の原点です。

というのも、私はその10年以上前にハーブの不思議な力を実感していたからです。私がハーブに興味を持ったきっかけ、それは異国の地で出会ったタイムでした。この香りは、心を穏やかに、また気持ちを落ち着かせるのです。植物の持つパワーってすごいなーと本当に不思議でした。

今では毎日仕事をしながら癒されています。現在では有機JASも全ての畑で認定をいただけて、有機栽培に賛同するスタッフ10人とがんばっています。

今までは主に、ホテルやレストランのシェフに使っていただけていたのですが、もっと一般の方にもハーブの良さを知ってもらおうと、昭和63年にハーブ100%のバスハーブ《アロマ》を発売しました。

これを使ったお客様から、たくさんの喜びの声を頂きました。

\*アトピーの子供がこれだけはかゆがらない

\*アトピーが治つてきた

\*とてもリラックスできた

\*肌がツルツルになった

本当にいろいろなお声を聞かせていただきました。こういった生の声が私達にも、もっともっと良い物を作ろうと奮起させた一因にもなっているのはいまでもありません。

また、16年前にオープンしたハーブショップでは、自社製のオーガニックハーブティーをはじめ、有機のハーブティーや、ハーブグッズ、ハーブの苗が所狭しと並んでいます。

ハーブを上手に使ったお客様の声をご紹介します。

現在60歳くらいの女性。「ハーブ園にお見えになったのが約10年前、長い間更年期で辛

い思いをしている。だけどハーブ園を歩いているうちに治った。自然に香りを嗅いでよくなった」

これには私もびっくり！今でも月に1度は位は、お見えになります。遠い町から、しかもタクシーで、「お礼に草取りをさせて下さい」とおっしゃるんです。お礼を言うのは、こちらのほうですよ。

元従業員の20代半ばの女性、美人で良い大学を出て、うちに来る前は銀行に勤めていました。結婚を間近に控えていると聞きました。何でこんな人が??なりふりかまわず働いていました。ちよつと不思議でした。約半年いて退職するときに言った言葉「おかげで鬱病が治りました。もう薬を飲まなくても良いと言われました。思わず心の中でこつこつぶやいていました。《良かったね、お幸せに》」

それから私も一生懸命勉強して鬱病の人の気持ち分かるようになりました。今までアロマの勉強をしていますが、ただ頭の中で丸覚えしていたような気がします。今では多くの人の力になりたいと常に思っています。そして、もつと古いお客様で、12年以上前のことです。ある一人の年配の男性がショップにお見えになりました。「ローズマリーのエッセンシャルオイルをください」と。誰かに頼まれた様子、時々お見えになり、いつものようにローズマリーを買ってお帰りになります。そうです。上

品な年配の女性がローズマリーのオイルを買いに来られました。「リウマチでとても痛い思いをしていたの



で、この階段を昇れなかった。でも良くなったので自分で来たかった」と、笑顔で話されました。治って良かった。その後、ショップをフラットな場所に移転しました。

最後の方はつい最近の事です。出勤と同時に電話が鳴りました。声からは悲壮感が漂っていました。「こういうハーブはありますか?」「あります」と言ったら、「今からすぐ行きます」と、言つて30分後にお見えになり、本を片手にいろいろハーブを選んでいました。薬にもすがる思いとはこういうことかなと思つて、お話をしようとしたのですが、あまり聞く耳を持っていない感じではありませんでした。レジを済ませた後に、私はビターオレンジのエッセンシャルオイルを手渡し、「今晚このオイルをティッシュに2〜3滴落とし、枕元に置いて寝てください。もちろんお金は要りませんよ」と、その女性は、「エッ、ただでいいのですか?」「ええ。うちのスタッフに「きつと彼女から電話があると思うから」と。」

次の朝一番で電話があり、「昨夜は薬を飲まないでぐっすり眠れました!ありがとございます!」私もスタッフも少しうるうる。もちろん今も時々お見えになります。

ハーブは正しく使うことによっていろんな効果が期待できるといわれています。使っていない場合もあります。だから全く知識